

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 香川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	丸亀病院	3
-	白鳥病院	4
高松市	みんなの病院	5
高松市	市民病院塩江分院	6
坂出市	市立病院	7
さぬき市	さぬき市民病院	8
三豊市	永康病院	9
三豊市	西香川病院	10
土庄町	国保土庄中央病院	11
小豆島町	内海病院	12
綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	13
三豊総合病院企業団	三豊総合病院	14
小豆島中央病院企業団	小豆島中央病院	15

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,038 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	526	81.5	80.1	81.4
療養	-	-	-	-
結核	5	12.9	20.2	18.8
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	533	80.5	79.3	80.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.6	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	976,263	
決算規模(千円)	433,090,842	
標準財政規模(千円)	259,125,194	
財政力指数	0.48957	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	199.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収支金額(千円)	18,032,172

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,627,499			
1 経常収益	21,622,720			
(1) 医業収益	18,401,034			
入院収益	11,870,630			
外来収益	5,549,128			
診療収入計	17,419,758			
その他医業収益	981,276			
(うち他会計負担金)	368,862			
(2) 医業外収益	3,221,686			
(うち国・都道府県補助金)	182,501			
(うち他会計補助・負担金)	1,668,124			
(うち長期前受金戻入)	1,027,913			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,779			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,346,760			
2 経常費用	22,234,872			
(1) 医業費用	21,332,874			
職員給与費	9,443,348	51.3	56.0	49.8
材料費	6,138,089	33.4	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,681,933	14.6	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,452,594	18.8	11.1	12.8
減価償却費	1,911,386	10.4	9.2	8.3
経費	3,734,329	20.3	23.2	20.7
(うち委託料)	1,625,822	8.8	11.3	11.4
研究研修費	97,944			
資産減耗費	7,778			
(2) 医業外費用	901,998			
(うち支払利息)	218,872	1.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	111,888			
損益				
経常損益	-612,152			
純損益	-719,261			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		98.2	99.5
医業収支比率	86.3		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	88.1		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	29,809,890
1 固定資産	23,185,568
(1) 有形固定資産	22,137,613
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,042,920
2 流動資産	6,624,322
(1) 現金及び預金	3,084,905
(2) 未収金及び未収収益	3,243,195
(3) 貸倒引当金()	28,319
(4) 貯蔵品	275,432
3 繰延資産	-
負債合計	27,989,851
1 固定負債	21,139,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,694,399
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	318,431
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,113,127
(7) リース債務	13,223
2 流動負債	4,123,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	910,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	81,146
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	794,225
(6) リース債務	8,278
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,183,966
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,727,339
(1) 長期前受金	7,984,634
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,257,295
資本合計	1,820,039
1 資本金	6,175,264
2 剰余金	-4,355,225
(1) 資本金剰余金	151,133
(2) 利益剰余金	-4,506,358
負債・資本合計	29,809,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,314,341	2,036,986
資本勘定繰入	725,725	1,414,798
計	3,040,066	3,451,784

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	
				病院名	丸亀病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,946 m ²	指定病院の状況	臨感	輪	
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	215	49.0	48.6	52.0
感染症	-	-	-	-
計	215	49.0	48.6	52.0
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	976,263	
決算規模（千円）	433,090,842	
標準財政規模（千円）	259,125,194	
財政力指数	0.48957	
経常収支比率（%）	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.0
	将来負担比率（%）	199.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.5
修正医業収支金額（千円）	942,248

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,574,707			
1 経常収益	1,574,540			
(1) 医業収益	961,873			
入院収益	608,810			
外来収益	306,059			
診療収入計	914,869			
その他医業収益	47,004			
(うち他会計負担金)	19,625			
(2) 医業外収益	612,667			
(うち国・都道府県補助金)	179			
(うち他会計補助・負担金)	556,641			
(うち長期前受金戻入)	36,429			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	167			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,736,357			
2 経常費用	1,733,915			
(1) 医業費用	1,698,627			
職員給与費	1,043,302	108.5	56.0	96.0
材料費	178,322	18.5	24.1	8.6
(うち薬品費)	166,857	17.3	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,492	1.1	11.1	1.0
減価償却費	97,502	10.1	9.2	12.5
経費	375,349	39.0	23.2	34.0
(うち委託料)	142,211	14.8	11.3	16.5
研究研修費	3,788			
資産減耗費	364			
(2) 医業外費用	35,288			
(うち支払利息)	1,549	0.2	1.6	3.2
(3) 特別損失	2,442			
損益				
経常損益	-159,375			
純損益	-161,650			
累積欠損金	3,519,665			
経常収支比率	90.8		98.2	100.0
医業収支比率	56.6		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	36.6		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	59.9		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	36.6		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	57.6		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	29,809,890
1 固定資産	23,185,568
(1) 有形固定資産	22,137,613
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,042,920
2 流動資産	6,624,322
(1) 現金及び預金	3,084,905
(2) 未収金及び未収収益	3,243,195
(3) 貸倒引当金（ ）	28,319
(4) 貯蔵品	275,432
3 繰延資産	-
負債合計	27,989,851
1 固定負債	21,139,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,694,399
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	318,431
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,113,127
(7) リース債務	13,223
2 流動負債	4,123,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	910,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	81,146
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	794,225
(6) リース債務	8,278
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,183,966
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,727,339
(1) 長期前受金	7,984,634
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,257,295
資本合計	1,820,039
1 資本金	6,175,264
2 剰余金	-4,355,225
(1) 資本金剰余金	151,133
(2) 利益剰余金	-4,506,358
負債・資本合計	29,809,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	758,343	576,266
資本勘定繰入	26,391	2,255,720
計	784,734	2,831,986

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	20.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	
	病院名	白鳥病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	150	66.7	69.0	61.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	66.7	69.0	61.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	18.0	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	976,263	
決算規模(千円)	433,090,842	
標準財政規模(千円)	259,125,194	
財政力指数	0.48957	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	199.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,342 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.3
修正医業収支金額(千円)	2,284,150

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,772,255			
1 経常収益	2,766,323			
(1) 医業収益	2,338,963			
入院収益	1,444,863			
外来収益	769,449			
診療収入計	2,214,312			
その他医業収益	124,651			
(うち他会計負担金)	54,813			
(2) 医業外収益	427,360			
(うち国・都道府県補助金)	9,424			
(うち他会計補助・負担金)	262,343			
(うち長期前受金戻入)	134,732			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,932			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,067,353			
2 経常費用	3,046,156			
(1) 医業費用	2,918,491			
職員給与費	1,464,462	62.6	56.0	61.8
材料費	534,926	22.9	24.1	17.7
(うち薬品費)	200,108	8.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	334,412	14.3	11.1	8.2
減価償却費	264,223	11.3	9.2	10.4
経費	644,602	27.6	23.2	29.9
(うち委託料)	265,347	11.3	11.3	12.9
研究研修費	6,646			
資産減耗費	3,632			
(2) 医業外費用	127,665			
(うち支払利息)	53,073	2.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	21,197			
損益				
経常損益	-279,833			
純損益	-295,098			
累積欠損金	1,653,962			
経常収支比率	90.8		98.2	96.7
医業収支比率	80.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.4		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	29,809,890
1 固定資産	23,185,568
(1) 有形固定資産	22,137,613
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,042,920
2 流動資産	6,624,322
(1) 現金及び預金	3,084,905
(2) 未収金及び未収収益	3,243,195
(3) 貸倒引当金()	28,319
(4) 貯蔵品	275,432
3 繰延資産	-
負債合計	27,989,851
1 固定負債	21,139,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,694,399
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	318,431
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,113,127
(7) リース債務	13,223
2 流動負債	4,123,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	910,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	81,146
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	794,225
(6) リース債務	8,278
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,183,966
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,727,339
(1) 長期前受金	7,984,634
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,257,295
資本合計	1,820,039
1 資本金	6,175,264
2 剰余金	-4,355,225
(1) 資本金剰余金	151,133
(2) 利益剰余金	-4,506,358
負債・資本合計	29,809,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	365,749	317,156
資本勘定繰入	128,168	149,529
計	493,917	466,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	高松市
	病院名	みんなの病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,300 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	299	68.0	50.0	40.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	3.6	5.8	11.2
感染症	6	0.5	-	-
計	305	61.5	41.9	34.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	13.8	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	420,748	
決算規模(千円)	157,593,378	
標準財政規模(千円)	94,364,697	
財政力指数	0.83	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	73.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	5,569,827

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,055,000			
1 経常収益	6,885,783			
(1) 医業収益	5,957,754			
入院収益	3,994,459			
外来収益	1,341,778			
診療収入計	5,336,237			
その他医業収益	621,517			
(うち他会計負担金)	387,927			
(2) 医業外収益	928,029			
(うち国・都道府県補助金)	2,258			
(うち他会計補助・負担金)	803,427			
(うち長期前受金戻入)	88,304			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	169,217			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,856,507			
2 経常費用	7,035,630			
(1) 医業費用	6,738,156			
職員給与費	3,979,743	66.8	56.0	57.1
材料費	1,197,983	20.1	24.1	23.9
(うち薬品費)	577,228	9.7	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	620,755	10.4	11.1	11.4
減価償却費	153,746	2.6	9.2	9.5
経費	1,381,020	23.2	23.2	22.0
(うち委託料)	590,870	9.9	11.3	10.8
研究研修費	24,020			
資産減耗費	1,644			
(2) 医業外費用	297,474			
(うち支払利息)	62,578	1.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	820,877			
損益				
経常損益	-149,847			
純損益	-801,507			
累積欠損金	13,102,424			
経常収支比率	97.9		98.2	96.7
医業収支比率	88.4		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.3		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	16.9		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	80.9		86.0	85.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,303,183
1 固定資産	19,444,514
(1) 有形固定資産	18,268,929
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	1,172,929
2 流動資産	1,858,669
(1) 現金及び預金	508,040
(2) 未収金及び未収収益	1,267,598
(3) 貸倒引当金()	4,673
(4) 貯蔵品	87,654
3 繰延資産	-
負債合計	21,011,971
1 固定負債	18,580,778
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,370,055
(2) その他の企業債	5,974
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,765,000
(6) 引当金	2,439,749
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,325,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,807
(2) その他の企業債	1,952
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	312,764
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	671,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,106,193
(1) 長期前受金	1,831,912
(2) 長期前受金収益化累計額()	725,719
資本合計	291,212
1 資本金	13,951,091
2 剰余金	-13,659,879
(1) 資本金剰余金	76,795
(2) 利益剰余金	-13,736,674
負債・資本合計	21,303,183
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,079,985	1,191,354
資本勘定繰入	1,704,709	1,720,984
計	2,784,694	2,912,338

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	213.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	高松市
				病院名	市民病院塩江分院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,621 m ²	指定病院の状況	へ		
診療科数	7	看護配置	20:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	87	48.6	53.6	65.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	48.6	53.6	65.7
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	420,748	
決算規模（千円）	157,593,378	
標準財政規模（千円）	94,364,697	
財政力指数	0.83	
経常収支比率（%）	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.1
	将来負担比率（%）	73.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.6
修正医業収支金額（千円）	480,196

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	769,020			
1 経常収益	768,995			
(1) 医業収益	480,196			
入院収益	262,694			
外来収益	206,161			
診療収入計	468,855			
その他医業収益	11,341			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	288,799			
(うち国・都道府県補助金)	765			
(うち他会計補助・負担金)	281,015			
(うち長期前受金戻入)	3,161			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	826,222			
2 経常費用	822,947			
(1) 医業費用	806,116			
職員給与費	497,397	103.6	56.0	71.8
材料費	103,712	21.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	88,155	18.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	6,406	1.3	11.1	5.6
減価償却費	16,180	3.4	9.2	12.2
経費	186,471	38.8	23.2	31.2
(うち委託料)	38,090	7.9	11.3	12.3
研究研修費	2,117			
資産減耗費	239			
(2) 医業外費用	16,831			
(うち支払利息)	1,261	0.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	3,275			
損益				
経常損益	-53,952			
純損益	-57,202			
累積欠損金	634,250			
経常収支比率	93.4		98.2	97.1
医業収支比率	59.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	36.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	58.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	36.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	59.3		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	21,303,183
1 固定資産	19,444,514
(1) 有形固定資産	18,268,929
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	1,172,929
2 流動資産	1,858,669
(1) 現金及び預金	508,040
(2) 未収金及び未収収益	1,267,598
(3) 貸倒引当金（ ）	4,673
(4) 貯蔵品	87,654
3 繰延資産	-
負債合計	21,011,971
1 固定負債	18,580,778
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,370,055
(2) その他の企業債	5,974
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,765,000
(6) 引当金	2,439,749
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,325,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,807
(2) その他の企業債	1,952
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	312,764
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	671,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,106,193
(1) 長期前受金	1,831,912
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	725,719
資本合計	291,212
1 資本金	13,951,091
2 剰余金	-13,659,879
(1) 資本金剰余金	76,795
(2) 利益剰余金	-13,736,674
負債・資本合計	21,303,183
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	298,345	281,015
資本勘定繰入	4,835	4,835
計	303,180	285,850

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	213.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	坂出市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,888 m ²	指定病院の状況	救臨感へ輪		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	190	76.6	77.0	73.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	194	76.5	77.0	73.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.9	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	53,164	
決算規模(千円)	22,894,090	
標準財政規模(千円)	13,602,932	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	78.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.5
修正医業収支金額(千円)	5,184,898

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,687,570			
1 経常収益	5,667,994			
(1) 医業収益	5,271,062			
入院収益	3,015,057			
外来収益	1,969,979			
診療収入計	4,985,036			
その他医業収益	286,026			
(うち他会計負担金)	86,164			
(2) 医業外収益	396,932			
(うち国・都道府県補助金)	12,925			
(うち他会計補助・負担金)	166,450			
(うち長期前受金戻入)	195,746			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,576			
(うち他会計繰入金)	6,206			
総費用	5,625,420			
2 経常費用	5,622,016			
(1) 医業費用	5,372,906			
職員給与費	2,499,902	47.4	56.0	61.8
材料費	1,516,368	28.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	889,919	16.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	626,449	11.9	11.1	8.2
減価償却費	495,164	9.4	9.2	10.4
経費	831,600	15.8	23.2	29.9
(うち委託料)	448,928	8.5	11.3	12.9
研究研修費	16,107			
資産減耗費	13,765			
(2) 医業外費用	249,110			
(うち支払利息)	66,117	1.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	3,404			
損益				
経常損益	45,978			
純損益	62,150			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		98.2	96.7
医業収支比率	98.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	4.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	4.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	96.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,396,953
1 固定資産	7,004,494
(1) 有形固定資産	6,168,676
(2) 無形固定資産	609
(3) 投資その他の資産	835,209
2 流動資産	4,392,459
(1) 現金及び預金	3,639,488
(2) 未収金及び未収収益	741,369
(3) 貸倒引当金()	2,570
(4) 貯蔵品	12,555
3 繰延資産	-
負債合計	8,219,766
1 固定負債	6,280,855
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,544,618
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	736,237
(7) リース債務	-
2 流動負債	994,663
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	376,813
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	141,749
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	444,012
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	944,248
(1) 長期前受金	1,739,194
(2) 長期前受金収益化累計額()	794,946
資本合計	3,177,187
1 資本金	2,011,253
2 剰余金	1,157,706
(1) 資本剰余金	8,592
(2) 利益剰余金	1,149,114
負債・資本合計	11,396,953
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,389	258,820
資本勘定繰入	180,928	180,928
計	508,317	439,748

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	さぬき市
	病院名	さぬき市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,884 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	175	83.4	84.7	80.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	1.5
計	179	81.5	82.8	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	16.1	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	50,272	
決算規模(千円)	26,758,245	
標準財政規模(千円)	15,043,925	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	95.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.8
修正医業収支金額(千円)	4,005,024

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,689,236			
1 経常収益	4,688,092			
(1) 医業収益	4,144,014			
入院収益	2,195,204			
外来収益	1,527,245			
診療収入計	3,722,449			
その他医業収益	421,565			
(うち他会計負担金)	138,990			
(2) 医業外収益	544,078			
(うち国・都道府県補助金)	5,121			
(うち他会計補助・負担金)	336,489			
(うち長期前受金戻入)	109,127			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,144			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,707,391			
2 経常費用	4,671,694			
(1) 医業費用	4,511,523			
職員給与費	2,727,262	65.8	56.0	61.8
材料費	881,310	21.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	462,962	11.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	382,386	9.2	11.1	8.2
減価償却費	251,385	6.1	9.2	10.4
経費	613,229	14.8	23.2	29.9
(うち委託料)	281,749	6.8	11.3	12.9
研究研修費	26,637			
資産減耗費	11,700			
(2) 医業外費用	160,171			
(うち支払利息)	41,917	1.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	35,697			
損益				
経常損益	16,398			
純損益	-18,155			
累積欠損金	2,202,916			
経常収支比率	100.4		98.2	96.7
医業収支比率	91.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	90.2		86.0	80.7

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,865,932
1 固定資産	5,599,743
(1) 有形固定資産	4,734,890
(2) 無形固定資産	4,363
(3) 投資その他の資産	860,490
2 流動資産	1,266,189
(1) 現金及び預金	563,047
(2) 未収金及び未収収益	653,048
(3) 貸倒引当金()	1,396
(4) 貯蔵品	36,147
3 繰延資産	-
負債合計	4,285,088
1 固定負債	2,475,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,475,225
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	191
2 流動負債	615,757
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,738
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	159,665
(6) リース債務	360
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	262,424
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,193,915
(1) 長期前受金	2,272,541
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,078,626
資本合計	2,580,844
1 資本金	4,477,510
2 剰余金	-1,896,666
(1) 資本剰余金	3,650
(2) 利益剰余金	-1,900,316
負債・資本合計	6,865,932
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	354,809	475,479
資本勘定繰入	74,875	95,875
計	429,684	571,354

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	三豊市
	病院名	永康病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,843 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	10	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	92	33.4	37.0	39.9
療養	48	38.9	47.4	62.6
結核	-	-	-	-
精神	59	46.4	42.0	46.1
感染症	-	-	-	-
計	199	38.6	41.0	47.2
平均在院日数(一般病床のみ)		27.0	23.3	31.0

設立団体の状況		
人口(人)	65,524	
決算規模(千円)	33,651,145	
標準財政規模(千円)	20,285,641	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.2
修正医業収支金額(千円)	918,608

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,200,548			
1 経常収益	1,200,548			
(1) 医業収益	1,058,938			
入院収益	567,316			
外来収益	281,936			
診療収入計	849,252			
その他医業収益	209,686			
(うち他会計負担金)	140,330			
(2) 医業外収益	141,610			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	106,686			
(うち長期前受金戻入)	14,627			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,412,313			
2 経常費用	1,411,420			
(1) 医業費用	1,346,545			
職員給与費	857,406	81.0	56.0	61.8
材料費	164,514	15.5	24.1	17.7
(うち薬品費)	108,191	10.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,323	5.3	11.1	8.2
減価償却費	41,906	4.0	9.2	10.4
経費	276,248	26.1	23.2	29.9
(うち委託料)	126,714	12.0	11.3	12.9
研究研修費	2,290			
資産減耗費	4,181			
(2) 医業外費用	64,875			
(うち支払利息)	3,198	0.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	893			
損益				
経常損益	-210,872			
純損益	-211,765			
累積欠損金	-			
経常収支比率	85.1		98.2	96.7
医業収支比率	78.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	20.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	20.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	67.6		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,022,869
1 固定資産	2,458,269
(1) 有形固定資産	2,439,899
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	18,370
2 流動資産	1,564,600
(1) 現金及び預金	1,323,024
(2) 未収金及び未収収益	234,909
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,247
3 繰延資産	-
負債合計	1,460,469
1 固定負債	563,978
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	563,978
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	285,822
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,684
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,150
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	165,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	610,669
(1) 長期前受金	2,089,907
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,479,238
資本合計	2,562,400
1 資本金	192,068
2 剰余金	2,370,332
(1) 資本剰余金	1,621,638
(2) 利益剰余金	748,694
負債・資本合計	4,022,869
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	249,627	247,016
資本勘定繰入	18,872	18,872
計	268,499	265,888

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	三豊市
				病院名	西香川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,789 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	90	97.7	98.4	98.0
結核	-	-	-	-
精神	60	97.5	96.5	98.0
感染症	-	-	-	-
計	150	97.6	97.7	98.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	65,524	
決算規模(千円)	33,651,145	
標準財政規模(千円)	20,285,641	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	213,866			
1 経常収益	213,866			
(1) 医業収益	1,961			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,961			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	211,905			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	188,477			
(うち長期前受金戻入)	23,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	188,365			
2 経常費用	188,365			
(1) 医業費用	179,194			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	64,006	3263.9	9.2	10.4
経費	115,188	5873.9	23.2	29.9
(うち委託料)	106,193	5415.2	11.3	12.9
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	9,171			
(うち支払利息)	9,171	467.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	25,501			
純損益	25,501			
累積欠損金	-			
経常収支比率	113.5		98.2	96.7
医業収支比率	1.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	88.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	9611.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	88.1		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	13.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,022,869
1 固定資産	2,458,269
(1) 有形固定資産	2,439,899
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	18,370
2 流動資産	1,564,600
(1) 現金及び預金	1,323,024
(2) 未収金及び未収収益	234,909
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,247
3 繰延資産	-
負債合計	1,460,469
1 固定負債	563,978
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	563,978
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	285,822
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,684
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,150
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	165,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	610,669
(1) 長期前受金	2,089,907
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,479,238
資本合計	2,562,400
1 資本金	192,068
2 剰余金	2,370,332
(1) 資本剰余金	1,621,638
(2) 利益剰余金	748,694
負債・資本合計	4,022,869
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.1
修正医業収支金額(千円)	1,961

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	190,603	188,477
資本勘定繰入	27,709	15,691
計	218,312	204,168

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	香川県
		市町村・組合名	土庄町
		病院名	国保土庄中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	14,002	
決算規模(千円)	8,245,911	
標準財政規模(千円)	4,744,149	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	30.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,153			
1 経常収益	13,153			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,153			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,153			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,153			
2 経常費用	13,153			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	29.9
(うち委託料)	-	-	11.3	12.9
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	13,153			
(うち支払利息)	13,153	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	-		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	8,769	13,153
資本勘定繰入	31,645	47,468
計	40,414	60,621

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	小豆島町
	病院名	内海病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	14,862	
決算規模(千円)	8,907,941	
標準財政規模(千円)	5,503,426	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	98.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	56,549			
1 経常収益	56,549			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	56,549			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	56,549			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	56,549			
2 経常費用	56,549			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	29.9
(うち委託料)	-	-	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	56,549			
(うち支払利息)	56,549	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	-		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	37,519	56,549
資本勘定繰入	146,796	226,364
計	184,315	282,913

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	綾川町
				病院名	綾川町国民健康保険陶病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,157 m ²	指定病院の状況	臨 へ		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一 般	35	83.0	77.6	81.4
療 養	28	80.4	71.5	78.6
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	63	81.8	74.9	80.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.7	17.6	17.8

設立団体の状況		
人口（人）	23,610	
決算規模（千円）	9,067,426	
標準財政規模（千円）	6,672,830	
財政力指数	0.54	
経常収支比率（%）	85.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-1.5
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	1,293,083			
1 経 常 収 益	1,293,083			
(1) 医 業 収 益	1,191,781			
入 院 収 益	478,773			
外 来 収 益	587,671			
診 療 収 入 計	1,066,444			
そ の 他 医 業 収 益	125,337			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	101,302			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	70,000			
(うち長期前受金戻入)	9,047			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,280,650			
2 経 常 費 用	1,280,650			
(1) 医 業 費 用	1,217,736			
職 員 給 与 費	749,148	62.9	56.0	71.8
材 料 費	123,155	10.3	24.1	16.5
(うち薬品費)	67,327	5.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,828	4.7	11.1	5.6
減 価 償 却 費	126,971	10.7	9.2	12.2
経 費	211,988	17.8	23.2	31.2
(うち委託料)	123,838	10.4	11.3	12.3
研 究 研 修 費	3,483			
資 産 減 耗 費	2,991			
(2) 医 業 外 費 用	62,914			
(うち支払利息)	18,879	1.6	1.6	1.9
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	12,433			
純 損 益	12,433			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	101.0		98.2	97.1
医 業 収 支 比 率	97.9		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	5.4		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	5.4		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	95.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資 産 合 計	3,759,677
1 固 定 資 産	1,321,578
(1) 有 形 固 定 資 産	1,321,578
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	2,438,099
(1) 現 金 及 び 預 金	2,268,068
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	164,925
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	-
(4) 貯 蔵 品	5,106
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	1,242,688
1 固 定 負 債	893,965
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	893,965
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	173,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,845
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	44,651
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	48,142
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	175,717
(1) 長 期 前 受 金	370,187
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	194,470
資 本 合 計	2,516,989
1 資 本 金	1,590,616
2 剰 余 金	926,373
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	926,373
負 債 ・ 資 本 合 計	3,759,677
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	97.9
修正医業収支金額（千円）	1,191,781

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,275	70,000
資本勘定繰入	42,119	-
計	117,394	70,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	三豊総合病院企業団
	病院名	三豊総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	46,828 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	28	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	478	81.5	83.8	83.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	4.0	4.5	7.7
計	482	80.8	83.2	83.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	14.1	13.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.4
修正医業収支金額(千円)	11,113,585

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,702,784			
1 経常収益	12,642,119			
(1) 医業収益	11,679,421			
入院収益	7,204,118			
外来収益	3,600,476			
診療収入計	10,804,594			
その他医業収益	874,827			
(うち他会計負担金)	565,836			
(2) 医業外収益	962,698			
(うち国・都道府県補助金)	109,832			
(うち他会計補助・負担金)	213,181			
(うち長期前受金戻入)	101,888			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	60,665			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,215,198			
2 経常費用	12,191,273			
(1) 医業費用	11,655,091			
職員給与費	6,262,024	53.6	56.0	54.1
材料費	2,820,848	24.2	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,354,618	11.6	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,371,394	11.7	11.1	12.3
減価償却費	947,252	8.1	9.2	8.3
経費	1,525,324	13.1	23.2	19.0
(うち委託料)	841,058	7.2	11.3	9.1
研究研修費	97,491			
資産減耗費	2,152			
(2) 医業外費用	536,182			
(うち支払利息)	47,661	0.4	1.6	1.5
(3) 特別損失	23,925			
損益				
経常損益	450,846			
純損益	487,586			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.7		98.2	99.3
医業収支比率	100.2		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	6.7		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	97.3		86.0	89.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,202,231
1 固定資産	19,513,999
(1) 有形固定資産	10,832,072
(2) 無形固定資産	26,519
(3) 投資その他の資産	8,655,408
2 流動資産	8,688,232
(1) 現金及び預金	6,743,570
(2) 未収金及び未収収益	1,898,293
(3) 貸倒引当金()	11,053
(4) 貯蔵品	57,422
3 繰延資産	-
負債合計	5,524,863
1 固定負債	2,825,053
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,030,288
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	794,765
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,223,814
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	171,461
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	437,428
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	567,290
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,475,996
(1) 長期前受金	3,432,502
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,956,506
資本合計	22,677,368
1 資本金	15,618,000
2 剰余金	7,059,368
(1) 資本剰余金	191,229
(2) 利益剰余金	6,868,139
負債・資本合計	28,202,231
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,290,022	779,017
資本勘定繰入	438,317	-
計	1,728,339	779,017

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	小豆島中央病院企業団
	病院名	小豆島中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,850 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	185	65.0	66.7	66.7
療養	40	65.1	55.1	54.2
結核	5	12.2	8.0	3.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	234	62.8	62.3	62.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	13.1	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.3
修正医業収支金額(千円)	3,287,349

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,566,772			
1 経常収益	4,423,665			
(1) 医業収益	3,357,349			
入院収益	1,711,258			
外来収益	1,352,046			
診療収入計	3,063,304			
その他医業収益	294,045			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	1,066,316			
(うち国・都道府県補助金)	53,461			
(うち他会計補助・負担金)	688,829			
(うち長期前受金戻入)	194,367			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	143,107			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,565,379			
2 経常費用	4,554,497			
(1) 医業費用	4,250,538			
職員給与費	2,224,232	66.2	56.0	59.3
材料費	646,864	19.3	24.1	19.3
(うち薬品費)	360,198	10.7	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	243,319	7.2	11.1	9.2
減価償却費	528,905	15.8	9.2	10.3
経費	839,191	25.0	23.2	27.6
(うち委託料)	275,056	8.2	11.3	12.3
研究研修費	10,737			
資産減耗費	609			
(2) 医業外費用	303,959			
(うち支払利息)	12,180	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	10,882			
損益				
経常損益	-130,832			
純損益	1,393			
累積欠損金	1,201,050			
経常収支比率	97.1		98.2	96.7
医業収支比率	79.0		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	80.5		86.0	83.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,880,073
1 固定資産	7,087,355
(1) 有形固定資産	6,466,588
(2) 無形固定資産	141,218
(3) 投資その他の資産	479,549
2 流動資産	792,718
(1) 現金及び預金	108,909
(2) 未収金及び未収収益	622,960
(3) 貸倒引当金()	664
(4) 貯蔵品	18,197
3 繰延資産	-
負債合計	5,644,679
1 固定負債	2,899,826
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,236,208
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	661,671
(7) リース債務	1,947
2 流動負債	452,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	113,354
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	123,267
(6) リース債務	2,184
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	154,883
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,292,494
(1) 長期前受金	2,887,923
(2) 長期前受金収益化累計額()	595,429
資本合計	2,235,394
1 資本金	3,436,444
2 剰余金	-1,201,050
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,201,050
負債・資本合計	7,880,073
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	831,131	758,829
資本勘定繰入	86,384	13,000
計	917,515	771,829

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。